

編集後記

気象庁は関東甲信地方が7月28日ごろに梅雨明けしたとみられると発表しました。平年よりも7日、昨年よりも18日遅いとのことですが、この梅雨明けと同じタイミングで、待ち受けていたのがWindows10無償アップグレードの締め切りでした。

読者の皆様も必要に応じて措置されたことと思いますが、今回の無償アップグレードを巡っては、我々が置かれている情報化社会の変化の早さと対応の難しさを痛感することとなりました。

比較的新しいパソコンで、ネットワーク環境が整っていればアップグレードは容易だったことでしょう。しかしながら皮肉なことに容易であるが故に『知らない間にパソコンが変わってしまい、戸惑ってしまった』という方も多かったのではないのでしょうか。かく言う筆者の職場のパソコンも、アップグレードを見合わせたつもりで席を外しているうちに処理が始まってしまい、やむなく移行してしまったというのが実情です。

そうかと思えば、少し古いパソコンで「システム要件を満たしていないためにアップグレードできません」と表示されるケースもありました。筆者の自宅パソコンはかなり以前にWindowsXP仕様で自作したもので、グラフィックがオンボードで適合しておらず、一時は諦めて買い替えを検討したのですが、ネットで情報を収集した結果、安価なグラフィックボードを購入して乗り切ることができました。

さらにややこしいことに、比較的新しいパソコンでシステム要件は満たしているにもかかわらず、「アップグレードできません」と表示されるケースもありました。このようなケースでは、マイクロソフトからネットで公開されたツールを使って、アップグレード対応用の専用USBフラッシュメモリ等を作成し、自己責任で対応する必要がありました。

このようにケースは様々でしたが、ともあれ多くのユーザーが相応の人的・時間的リソースを投入してWindows10へのアップグレードを完了したものと思われます。使い勝手には賛否両論があるようですが、結果としてセキュリティの向上にも寄与するのは間違いないでしょう。

パソコンが業務に使用されるようになって概ね30年が経過し、現在はスマホ（携帯電話）やインターネットの普及を背景に、ホームページでの業務情報の公開、フェイスブックやツイッターなどのSNSによる情報交流、さらにはインターネットショッピングやオークションなど、いわゆるIT技術を活用したサービスが日常生活から業務まで幅広く浸透しています。これらのサービスは便利ではありますが、大事なことは「IT」に使われるのではなく、うまく活用することなのでしょう。そのためには、セキュリティを含むITスキルを身に付ける努力を継続することが欠かせないようです。（矢野 哲男）

発行

公益財団法人 日本豆類協会
〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13
三会堂ビル4F TEL：03-5570-0071
FAX：03-5570-0074

豆 類 時 報

No. 84

2016年9月20日発行

編集

公益財団法人 日本特産農産物協会
〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13
三会堂ビル3F TEL：03-3584-6845
FAX：03-3584-1757
